



郷園文化圏再生構想

郷園文化圏再生構想フォーラム

日時 | 2008年3月20日 [祝] 13:30~16:30 [13:00開場]

会場 | 藤沢市労働会館ホール

参加費 | 無料 [事前申込制]

主催 | 神奈川県

共催 | 湘南郷園文化祭連絡協議会

神奈川県では、相模湾沿岸地域一帯に残る歴史的な別荘・邸宅・庭園等を、新たな湘南文化の発信や交流の場としての保全活用を推進する「郷園文化圏再生構想」を、平成17年度より進めております。この構想の取組みを振り返り、成果と課題を共有し、今後の取組みの方向性について、NPO等・学識経験者・自治体等が参加して意見交換します。



邸園文化圏再生構想フォーラム

プログラム

<第一部>

基調講演:「歴史的建造物の保全活用について」 工学院大学建築都市デザイン学科教授 後藤 治

基調報告:「邸園文化圏再生構想 三年間の取組みの成果と課題について」

神奈川県都市整備公園課+湘南邸園文化祭連絡協議会会長 佐藤里紗

<第二部>

パネルディスカッション「邸園文化圏の再生に向けた今後の取組み」

◎パネラー

橘 昌邦 [(株)アフタヌーンソサエティ]

佐藤里紗 [湘南邸園文化祭連絡協議会会長/旧モーガン邸を守る会]

中西國容 [ブルーミング中西(株)専務取締役/「邸園文化交流館はやま」所有者]

桂田 孝 [茅ヶ崎市都市部景観まちづくり課長]

◎コーディネーター

後藤 治 [工学院大学建築都市デザイン学科教授]

※オプション: 旧後藤医院見学会 10:00~12:00

[参加を希望される方には、集合時刻、地図等をご連絡しますので、住所又はFAX番号も併せてご連絡下さい。]

基調講演・コーディネータープロフィール

後藤 治 ごとう おさむ

工学院大学建築都市デザイン学科教授。かつては文化庁文化財保護部建造物課文化財調査官を務める。専門は、日本建築史、歴史的建造物の保存・活用・修復に関する諸制度及び技術開発に関する研究。

パネラープロフィール

橘 昌邦 たちばな まさくに

過疎地再生、都市再生のプロデュース、指導に従事する傍ら、東京神田において、貸しビルのコンバージョン(用途転換)等をベースに新たなタウンプロデュース&マネジメントの仕組みである「家守」を自ら実践。

佐藤里紗 さとう りさ

建築家。山口県生まれ。(社)神奈川県建築士会常任理事。旧モーガン邸を守る会世話人。平成18年度から湘南邸園文化祭連絡協議会会長を務め、邸園保全に関わるNPOの力の結集に尽力。

中西國容 なかにし くにたか

ブルーミング中西(株)専務取締役。ブルーミング中西(株)・葉山環境文化デザイン集団・県の協働により「邸園文化交流館はやま」を運営。ハンカチーフのスペシャルティ・ストア"CLASSICS the Small Luxury"が、2003年度グッドデザイン金賞を受賞した際のプロデューサーを務める。

桂田 孝 かつらだ たかし

茅ヶ崎市都市部景観まちづくり課長。景観法及び屋外広告物条例等に基づく各種景観施策を担当。市民提案型協働推進事業である「歴史的建造物等保全活用事業」の担当課。

お申込み/お問合せ

電話又はFAXにて、下記の連絡先に3月17日までに、同行者様分もご記入の上お申込下さい[定員200名]。

申込者数が定員を超えた場合、抽選となります。連絡のない場合、参加可能となります。

神奈川県 都市整備公園課 都市公園計画班 TEL:045-210-6218 / FAX:045-210-8883

お名前(ふりがな)	電話番号	在住市町村名	旧後藤医院見学会参加希望	見学会希望の方は住所又はFAX番号
			有・無	
			有・無	

アクセス



JR藤沢駅北口より徒歩10分

小田急江ノ島線藤沢本町駅より徒歩15分

神奈川中央交通バス「南仲通2丁目」バス停前

(藤沢駅北口乗車バス系統7・9・12・15・39)

◎ご来場には、公共交通機関をご利用ください。

